

## 2025 年度 MILLA 高専連携教育研究支援プログラム募集要項

本プログラムは、高等専門学校（以下「高専」）の教員が、豊橋技術科学大学（以下「TUT」）の教員と連携して、新しい教育・研究テーマの開拓を行うために必要な経費を配分するものです。

高専連携地方創生機構（以下「MILLA」）では、高専と TUT の連携を深めるための教育研究プロジェクトを実施してきました。2023 年度からは、これを発展させ、本学教員と連名にて外部資金を獲得するための準備に支援するプログラムといたしました。ここで配分される経費は、将来の外部資金獲得のための基礎的な実験・検討、新しい研究テーマや教育方法の開拓に必要なものであれば比較的自由に使用できることとします。

本プログラムにより様々なアイデアの実現性や有効性を調査・検証し、将来の外部資金の獲得のために有効に活用してください。

### 1. 応募対象者

高専教員（1 名あたり 1 件のみ）。

（注） 本学教員が共同研究者として参画できる件数は 1 人あたり最大 3 件までとします。本学教員の参画件数はプログラムの代表者（高専教員）が事前に確認してください。

### 2. 研究期間

本事業の契約締結の日から 2026 年 3 月 31 日 まで

### 3. 助成金額

20 万円以内（20 件程度を採択予定）

### 4. 審査区分

次の 6 区分から希望する審査区分を選択してください。

- A) 機械
- B) 電気・電子
- C) 情報
- D) 化学・生命科学
- E) 建築・土木
- F) 教育・教材開発

### 5. 成果報告

・ プログラム実施期間終了後（5 月末日まで）に、以下の報告書を提出する必要があります。

- ① 研究成果報告書（様式：任意、A4 サイズ、2 頁程度）
- ② 外部資金申請状況報告書（様式：指定）
  - 現在申請を計画している外部資金種目と申請予定時期
  - 外部資金申請実績
  - 本学教員との連名外部発表（任意回答）
  - 本プログラムに関する実施後アンケート（任意回答）

様式：[https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/2025\\_MILLA\\_Reporting\\_Requirements.xlsx](https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/2025_MILLA_Reporting_Requirements.xlsx)

- ③ 経理報告書（様式：指定）

### 6. 支出できる範囲

基本的に新しい研究テーマ等の立案・調査に資するものであれば、どのように使っていただいても構いません。ただし、設備備品（単価 10 万円以上であり、およそ 1 年以上の耐久性のある物品）や学生などへの謝金などの人件費には使用できません。支出が可能か不明な場合は、豊橋技術科学大学高専連携地方創生機構（office@milla.tut.ac.jp）までお問い合わせください。

## 7. 応募方法

MILLA 高専連携教育研究推進プログラム申請書を本学担当事務に E-mail にて送付してください。申請書を受領後、整理番号を通知します。送信後、2 営業日（土日祝を除く）までに通知がない場合は問い合わせてください。

応募書類： MILLA 高専連携教育研究推進支援プログラム申請書（以下の URL よりダウンロード）  
(<https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/kousen-p-millakks.html>)

応募締切： 2025 年 6 月 6 日(金) 17:00

提出先： [office@milla.tut.ac.jp](mailto:office@milla.tut.ac.jp)（豊橋技術科学大学高専連携地方創生機構）

※申請前に、連携する本学教員の内諾を取り、計画調書に記載してください。また、計画調書の提出の際、内諾を得た本学教員へ CC を送信してください。

## 8. 選考方法

高専連携地方創生機構が、高専連携教育研究推進プログラム計画調書に基づいて選考を行った上で、学長が採否を決定します。選考にあたっては、融合領域での提案を優先します。また、奨励事項の実現可能性などを考慮する場合があります。

## 9. その他

- ① プログラム期間中あるいはプログラム終了後、外部資金への応募を強く奨励します。
- ② 予算は、各高専（申請者所属の高専）へ全額配分します（複数の高専へ分割して配分はできません）。
- ③ 高専に配分される経費については、指定様式による経理報告を行う必要があります。なお、支出した経費が、本プロジェクト申請内訳と著しく異なる場合には、経理報告とともに理由書（様式自由）を提出する必要があります。
- ④ やむを得ず採択されたプログラムを中止する場合は、原則、速やかに本学へ連絡し、その年度の経費全額を返金してください。
- ⑤ 本プログラムに関する情報は、高専連携地方創生機構ホームページ（<https://www.tut.ac.jp/develop/kosen/kousen-p-millakks.html>）に掲載します。掲載された情報はすべて周知されたものとして取り扱います。
- ⑥ 本学教員との共同研究者は、本学の研究機器や計算資源を利用することができます。
  - A) 研究機器共同利用 (<https://rac.tut.ac.jp/org03/kitei.html>)
  - B) TUT-高専共用 HPC サービス (<https://hpcportal.imc.tut.ac.jp/>)

## 10. 参考

高専連携地方創生機構研究マッチング支援事業

本学高専連携地方創生機構では、本学教員との共同研究体制の構築を希望される方に対し、研究マッチング支援事業を行っています。

研究マッチング支援事業および本学教員の研究テーマは以下の URL にて公開されていますので、ご参照ください。

【教員の研究テーマ】 <https://www.tut.ac.jp/seeds/>